

奉祝 新令和天皇陛下ご即位 新元号スタート

令和元年が幕開けをいたしました。昭和から続いた平成の時代は、平成天皇のお言葉にありました「戦争のない時代」として幕を閉じました。新しい令和の時代が平和の思いを受け継ぎ、未来の希望に向かうことを願います。令和新時代を迎え、福寿園は経営理念のもとに、しっかりとその使命を果していきたいと思います。

理事長 山田 浩三



福寿園でも、5月1日には令和記念行事を行い、昼食にはお赤飯や茶わん蒸し、紅白まんじゅうなどをふるまい、皆さんでお祝いしました。



大正の時代に生まれて、ここまで生きるなんて思ってもいませんでした。昔は戦争が多かったので、令和では、争いごとなく平和で皆仲良く健康に過ごせることを願っています。



熊谷 勘一さん
(93歳)
パシフィック入居者

葉桜の影のベンチに
花見かな
掛けにけり

福寿園 花に囲まれ よきところ
したたかに 生きて今年も

新元号おめでとございます。令和の時代も、精一杯生きたいです。



桑原ハツエさん
(99歳)
養護盲福寿園入所者

就任あいさつ

平成31年4月1日付で3人の施設長等の人事異動がありましたのでご紹介いたします。



特別養護老人ホーム
豊田福寿園
施設長 浅野富美子

この度、特別養護老人ホーム豊田福寿園の施設長に就任しました浅野富美子と申します。

豊田市初の特別養護老人ホームとして昨年開設30周年を迎えた歴史ある施設の施設長という職責の重みを今更ながら感じております。豊田福寿園は、歴史の中でご利用者ご家族、地域の方々、関係機関の皆様からのご支援ご協力を頂き地域に根を張り、愛される施設となっております。

今後、職員一丸となり関わるすべての方が安心して暮らし続けられるよう経営理念である「愛と感謝と奉仕」の気持ちを常に持ち、やさしく、笑顔溢れる施設づくりに努力して参ります。今後とも、皆様方のご指導ご支援をよろしくお願い致します。



特別養護老人ホーム
ひまわりの街
地域密着型複合福祉施設
ひまわり邸
施設長 傍嶋博志

本年4月1日より特別養護老人ホームひまわりの街、地域密着型複合福祉施設ひまわり邸の施設長に就任いたしました傍嶋博志と申します。

福寿園に奉職して30年あまり従来型特養の経験を積んで参りましたが、今回初めてユニット型の施設を任されることとなりました。経験だけでなく新しい知識を得て、もう一回り大きく成長できればと日々研鑽の毎日を過ごしています。制度は違っても「楽しむ」という大きな目標は変わりなく、ご利用者だけでなく、ご家族、地域の方々、職員等関わる皆様の「楽しむ」に関わることができればと思っております。そして常に「笑顔」と「感謝」を忘れず、何事にも職員一丸となって進めていきたいと思えます。仲間を大切に、日々努力して参りますので、引き続きのご指導ご鞭撻どうぞよろしくお願い致します。



法人本部 総務課長
今井史将

4月1日より法人本部 総務課長を拝命しました今井史将と申します。3月までは豊田地区と知多地区でそれぞれ11年ずつ在籍し、多くの方々との出会いやかけがえのない経験をさせていただけました。今までは施設長として施設運営が主な仕事でしたが、これからは法人運営の担い手となります。3S（利用者満足・職員満足・経営満足）を忘れずに、新しい時代に即した関連知識をしっかりと勉強しながら、鋭意努力してまいります。

また、初めての田原市での勤務となりますので、地域の一員としても積極的に関わらせていただきたいと思います。今後とも皆様方のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成31年度

4月1日付

新入職員紹介

今年も各施設に新入職員が配属されました。どうぞよろしくお願いいたします。

養護盲福寿園



左より 牧野夏奈子、藤井一希、本田侑里

法人本部



中井かおり



パシフィック



左より 寺田明日香、阿部利加子

田原福寿園



上段左より 岡本淳志、本多 萌、河合真実、岡本純奈、大西南、リュウ、リエウ
下段左より 渡辺望美、山本彩瑛、小林瑠菜、村上紀子、竹島裕人、近藤貴子

花の里



左より 森下海斗、森智美

あい福の里



大谷彩乃

渥美福寿園



上段左より 千駄玖海、木戸未来、クリスティーナ
下段左より 青山兵吾、リシアン

昭和の里



乾 春紀

田原ゆの里



吉田裕里

武豊福寿園



知多
地区

上段左より 伊藤明子、榊原里奈、木谷伸子
下段左より 青木美樹、磯村亜美

くすのきの里



上段左より 鹿島弘真、矢倉史菜、クリスタル、スゼイン、諫山 海
中段左より 假屋法子、高木結依子、メロディ、春田久美、甲斐佐織
下段左より 佐々木詩音、帯屋 望、浅野由依

東海福寿園



上段左より 田島美和、井町梨乃、岡田伽耶、清水皓太、望月 瞭
下段左より 橋本真由子、トゥオイ、新美恵利香、大下わかかな

ちた福寿園



左より 忍田瑞貴、竹内孝太

ケアハウス きぬうら



菊地佳子

豊田福寿園



左より 八木穂高、明石美佐代、川井加代子、榊原さな恵、ジャン

みなみ福寿園



上段左より 高野聖子、木村朋哉、加藤瑤己
下段左より マイリン、下平孝子、ダイアン



グレース



チェリル



プリンセス



ひまわりの街

上段左より グリン、赤松大輔、板倉理江、大河原美和子、伊藤夕莉
下段左より アイリン、黒谷真澄、今井姫菜、ビー、ライ



松雄明子

ひまわり邸



左より 片山しずか、ジーデ、木村美保

豊田
地区



平成
31年度

新入職員歓迎式典及び新入職員研修会

4月1日に新入職員歓迎式典が行われ、新たに福寿園の職員として80名の職員を迎えることとなりました。特に今年度は、EPA介護福祉士合格者や専門学校を卒業し、新たに「介護」の在留資格を取得した留学生も多く仲間入りし、歓迎式典後の3泊4日の新入職員研修会も日本人職員と一緒に参加しました。

研修会では、法人の理念、職員間のチームワーク、介護サービスの知識・技術、社会人としてのモラルやマナーなど非常に中身の濃い研修内容でしたが、皆とても真面目な姿勢で受講し、グループワークや懇親会なども通じて仲間意識もできてきたようです。

歓迎式典と同時に新元号の発表もあり、新たな時代の介護の担い手として、今後の活躍が大いに期待されます。



外部講師 近田弘子氏による「社会人としての基本マナー」



アイマスク体験



辞令交付



グループ発表



介護技術演習

連載 36

記録に残したい記憶 〜貴重な体験を語り継ぐ〜

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介します。



前列左が静枝さん

私は大正7年に、愛知県一宮市にて7人兄妹の2番目として生まれました。一宮市の有名な真清田（ますみだ）神社の近くに住んでいました。神社が近かったこともあり、兄妹とよく参拝に出かけ、参道でいろんなお店で買い物や食事を楽しんだのを覚えています。自分が長女であった

が、やりがいもあり、充実していました。後輩ができること、先輩の話をよく聞いたり、先輩として指導に努め、そこで信頼関係が生まれ、皆から慕われるようになりました。後輩たちに慕われて人気者でしたが、それを妬む同僚がいて、

ため、兄妹からはすっかり者のお姉ちゃんと言われ、慕われました。

母親の薦めで看護婦になることになり、縁あって地元の市民病院へ就職することになりました。ちょうど診療所から市民病院へと改称される時で、その立上げメンバーとして採用されました。所属は産科、婦人科でした。昔は自宅で子供を産む方がほとんどで、病院へ来る患者さんは難産な方ばかりでした。大変なお産に立ち会ったり、先生について自宅へ往診に伺ったりと、忙しい毎日を送っていました



現在は花の里のデイサービス、シヨートステイ、入浴サービスを利用し、充実した日々を過ごしています。お風呂に入ることが好きなので、いつも楽しみにしています。

いじめにあったこともありましたが、あまりにもつらく、「こんな職場もやめてやる！」と辞表を1日かかりで書いたことがありましたが、辞めることはできませんでした。理由は、その次の日に病院が火事にあってしまったからです。幸いにもけが人はありませんでしたが、病院は全焼、別の市施設で臨時診療がはじまりました。それどころではなくなっていました。結局辞表は出せずじまいでした。

一宮市で一人暮らしをしていましたが、長男が「一人では心配だから一緒に住もう」と言ってくれ、長男の住む田原市（旧渥美町）に引っ越すことになりました。地元のお友達とは離れ離れになりましたが、明るく性格なのですぐに新しいお友達もでき、あつみライフランドへ毎日出かけては、お風呂に入ったり、お友達とお話しをして楽しみました。



ありがしずえ
有我 静枝
(花の里デイサービス)

プロフィール

生年月日：大正7年7月4日
年齢：100歳
出身：愛知県一宮市
好きな食べ物：お肉料理

各施設 TOPICS トピックス



パシフィックでは、カラオケ喫茶
とって、コーヒを飲みながらカ

ケアハウスパシフィック カラオケ大会!

ラオケを楽しむ日がありますが、今
回はさらに採点を追加して、誰が一
番上手いのかを競いました。総勢15
名の入居者さんがそれぞれ十八番の
曲を熱唱し、思わず聞き入ってしま
うほどの素晴らしい歌声を聞かせて
くれました。結果はなんと参加され
た入居者さん全員が90点以上を採り、
その中でも今回、見事94点で優勝を
したのは、カラオケ大会初参加の女
性の方でした。惜しくも優勝を逃し
てしまった方も、次回に向けて、今
日もカラオケの練習に力が入ってい
ます。



武豊福寿園 祭り晴れ々新年度はやはり祭りから!

春の祭りシーズン到来
!恒例の武豊町東大高、
市原合同の子供囃子と山
車が4月6日に来園。今
年の東大高、市原の祭り
は両日晴天に恵まれまし
た。
青空の下、入居者と一
緒にお囃子と祭りの掛け
声、桜の花を堪能し、春
の始まりと新年度の始ま
りを実感した一日となり
ました。



昭和の里 焼き立て幸せ!春のパン祭り!

毎年好評の昭和の里の企画食『春
のパン祭り』を今年も開催しました。
焼き立てパン各種、釜出したばかり
のピザ、サンドイッチ各種等々、
本当に多くのパンを振るまいました。
普段お店でパンを買ってくれている
利用者からも、『今日のパンは一味
違うね』『焼き立てで美味しいわ』
との声も聞こえ、皆とっても幸せな
気持ちになりました。

自分の予想は当たっているか
な:テレビの前にかじりつき、
皆でその瞬間を緊張しながら待
っていました。その傍では筆を
握った職員が控えています。
元号が発表された瞬間、職員の
筆を持つ手が華麗に動き:『新
元号は令和です』ディスプレイ
ホールに集合した皆様に、大き
く書かれた『令和』の文字が披
露されると、『豊田福寿園の官
房長官だね』と拍手喝采がわき
起こりました。新しい元号とな
っても心を寄せ合い、豊田の文
化を育んでいきます。

豊田福寿園 四月一日 午前十一時四十二分



目標100個!



3月14日にショートステイセンターでは、知多市佐布里にあるストロベリーファームソービーへ、いちご狩りに出かけました。「目標100個!」と意気込んで、真っ赤に色づいた沢山のいちごの中から、より大きなものを探し、次から次へと頬張っていました。

「初めて来た」と言う方や「寿命が延びた」と言う方もみえ、おいしい時間を過ごしました。次回は、外出できなかった方へフルーツバイキングを予定しています。

ひまわり邸

春爛漫!春邸会

4月7日、暖かい春風の中、今年も春邸会を開催しました。厨房職員手作りのお花見弁当を、ご家族・入居者・職員と一緒に囲み、春を満喫しました。

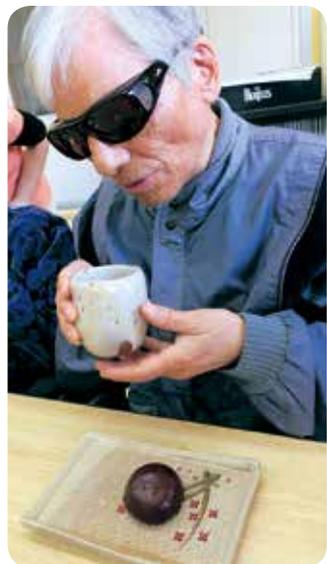
会場には野点が開かれ、お茶会を楽しみ姿も見られました。かわいらしいお茶菓子の前に、「どれにしよのかな、迷っちゃうな」「こんなかわいなお茶菓子、食べるのがもったいない」と笑顔満開です。

カラオケではのど自慢さんたちの歌声に会場は大盛り上がり。春らしくゆったりとした時間を過ごすこと



ができました。これかも四季折々の催しを一緒に楽しみましょう。

手作り陶器でコーヒーを



やお皿を使ってお茶会です。陶器のコーヒーカップは、ずっしりと手に馴染み、気持ちにやすらぎを与えてくれます。

陶芸クラブでは、原田先生のご指導の下、花瓶やお皿、コーヒーカップなどを作成しています。年末には、かわいい干支の置物を作成し、居室や施設内に飾りました。陶器の置物は素朴で

やわらかな春の日差しがさしこむ研修室に、コーヒーの香りが漂います。開催されたのは、入所者が心待ちにしていた、陶芸クラブお疲れ様会。入所者手作りのコーヒーカップ

温かみがあり、表情は愛嬌たっぷり。見る人の心を和ませます。

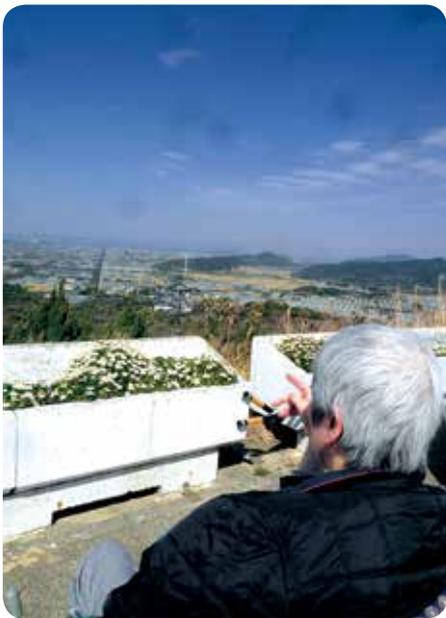
長年ご指導を続けてくださる先生を囲みながらのお茶会に、会話も弾み笑顔があふれました。

春を感じて

3月の下旬、入居者さんと伊良湖

岬へドライブに出掛けました。海辺ということもあり、少々風がありました。潮風があたりながら渥美半島の先端である恋路が浜を散策しました。その後は、地元のホテルでお茶を飲み、外からは渥美半島が一望できるくらいとても天気がよか

だったので、「良い景色だね」と喜ばれていました。帰りの道中では、満開の菜の花畑を窓から眺め、渥美の春の訪れを感じた一日となりました。



初!!お花見会

4月5日、開設から1年を迎え初めてのお花見会を開催しました。

当日は天気にも恵まれ、晴天のもと、2階にあるウッドデッキにてお花見会を行いました。

ウッドデッキからの眺めはとてもなく、敷地内に咲いている桜を見ながら外で食べるお弁当は、いつも以上に食欲が進むようで、笑顔満開のお



花見会でした。

入居者からは「外で食べるということに増して美味しいね」と、春を満喫していただくことができました。

ひまわりの街

家族の一員〜メアリーありがとう〜

ひまわりの街では、ミニヤギを2匹（雌のメアリーと雄のヒビキ）飼育していました。来た当初は2匹とも小さく、日が経つにつれて徐々にミニヤギとは思えない程成長していきま



メアリー(左)とヒビキ(右)

ました。メアリーは出産も経験し、残念ながら子ヤギは2か月ほどで亡くなってしまいました。職員も出産に立ち会

い、命の誕生に感動しました。ヒビキは、命の誕生に感動しました。ヒビキ

キは人懐っこく、反対にメアリーは好んで人に近づくことはありませんでしたが、2匹揃って窓から餌を食べている姿が可愛く印象的でした。

来園者からも「ヤギを飼っているんですね、可愛いですね」と驚かれることも多々ありました。

しかし、3月8日メアリーが病気で亡くなりました。7年の間、私達の癒しであった大切なメアリー

くすのきの里

懐かしい音色が聴こえるよ

くすのきの里デイサービスセンターでは、毎月第二月曜日にアコordeイオン演奏会が行われています。特養の入居者の方も一緒に参加して、アコordeイオンの生演奏に合わせて一人ひとりがご自慢の歌を披露したり、皆さんで合唱して楽しまれています。曲は心あたたまる童謡から昔懐かしい歌謡曲まで、リクエストをするほとんどどの楽曲を演奏してくださいます。毎月デイサービスから素敵な音色をお届けしていきます。



花の里

いちご狩り

3月20日にいちご狩りに行ってきました。皆さんいちごの香りが漂うハウスに入るなり、眼が輝き「美味しそう!」、「いっぱい食べるよ!」と張り切られ、それぞれに真っ赤ないちごを摘みながら、美味しそうに召し上がっていました。

甘いいちごでお腹いっぱいになり、ご利用者の顔からは満足気な笑みが多く見られました。



田原ゆの里

ほろにがい春の味

ディスプレイセンターでは、池ノ原公園にあるお茶室へ出掛けてきました。道中では、桜が見頃を迎えており、地元の華山会館や滝頭公園の桜をドライブし、巡りました。お茶席では、桜や季節の花々を見ながら、春らしい桜色のお茶菓子をお供に、点てたてのお抹茶を楽しみました。



田原福寿園

桜の木の移植〜ひと足先にお引越し〜

緑豊かな自然に包まれた田原福寿園の環境は、一年を通して私たちに潤いをあたえ続けてくれています。今回の本館建替えのため、造成工事

に伴い30年以上の思い出深い木々たちが、その場を譲るための移植作業が着々と進められてきました。そして4月12日には、新館前に悠然と歴史を刻んできた最後の



桜の大樹の移植が行われました。これから始まる新たな田原福寿園の完成までを、利用者と共に楽しみに見守っていきます。そして移植された木々たちに囲まれてまた、心豊かな生活ができることに思いを馳せたいと思います。

みなみ福寿園

学習・支援事業「陽だまり」が始まりました

3月7日より毎週木曜日18時〜20時の2時間、地域の小、中学生を対象とし、学習・支援事業「陽だまり」を開始しました。初めは緊張した面持ちで参加していた子ども達も、地域の教員OBの方をはじめ、民生委員や大学生ボランティア、福寿園の職員やお年寄りと関わる中で、徐々に笑顔が見られるようになりました。勉強はもちろんのこと、学校や家庭での出来事、



悩みの相談や趣味のことなどについて、テーブルを囲み、食事を摂りながら話すことで、今では心の拠り所となっている子ども達もいます。ここに關わる全ての人に、学習・支援の場が、「陽だまり」のような温かく居心地の良い場所と感じてもらえるように貢献していきたいと思えます。

春のお抹茶会

ケアハウスきぬつら

中庭の桃の花をながめながら、入居者にお抹茶と和菓子を召し上がっていただきました。

久しぶりにお抹茶を飲まれた方が多く、「うれしい」という声や、「どんな服を着ていこうか悩んだ」と、皆さんに喜んでいただきました。また、入居者の岡橋さんが手品を披露してくださり、笑顔のたえないお抹茶会となりました。入居者にも好評だったため、次回も企画していきます。



いと思います。

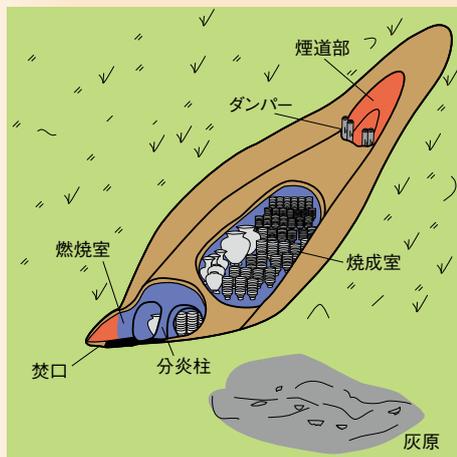
建設中の田原福寿園の現場で

「貴重な鎌倉時代の古窯跡が見つかる！」

今年の3月、来年完成を目指し建設中の田原福寿園の敷地内で焼き物の窯跡が見つかりました。鎌倉時代初期のもので、福寿園にほど近い「神ノ釜古窯」の一つと考えられます。

八百年前の古窯が出現

そもそもこの辺りではしばしば古い焼き物が出土しており、田原福寿園の改築が決まった時点で田原市博物館から福寿園に昔の焼き物や窯跡が見つかる可能性があるため、埋蔵文化財の届出をする必要があるとの要請がありました。道路沿いの斜面から窯跡の一部が見えたため、すぐに調査が行われその結果、鎌倉時代の古窯2基が見つかったのです。



渥美窯の構造略図

謎に包まれていた渥美窯

渥美窯は、渥美半島に分布している古窯群。古窯では「六古窯」と呼ばれる瀬戸焼・常滑焼・備前焼・越前焼・信楽焼・丹波焼が有名ですが、それらとは異なる生産地不明の不思議な黒い壺があることも知られていました。それが昭和38年に渥美で発見され、まぼろしの古窯とされていた「渥美窯（渥美焼）」がついに世に出て、日本を代表する古窯の一つとして認知されるようになったのです。

平安時代末期に誕生して二百年ほどで途絶えた渥美窯。今回はその最盛期と思われる鎌倉時代初期のものが出土しました。見つかったのは、甕を中心とした壺や茶碗、小皿など。窯跡の仕組みもわかり、復元可能な焼き物も見つかった。資料的価値の高い貴重な発見となりました。



窯跡の焼成室で見つかった焼き物

先人の知恵が詰まった窯

渥美窯は河川などをのぞむ丘や土手などに作られました。斜面をトンネル状に掘った「窖窯」と呼ばれる構造の窯で、渥美窯では焚き口・燃焼室が地中に降りるよう作られているのが特徴です。

この地域で多くの古窯が見つかったのは、粘土や地形が焼き物に適していたのももちろん、使用するためや工芸品としても多かつたからでしょう。

歴史ロマンあふれる散歩道

お宝の出現に驚いた出来事でした。思わず歴史ロマンをかき立てられた田原福寿園のご利用者みなさん。窯の見つかった土手を眺めつつ、歴史に想いを馳せながらゆったり歩けば、いつものお散歩が何倍も楽しくなるかもしれません。



出土した小壺など

●取材協力：田原市博物館(文化財課文化財係) 清水俊輝さん
●写真提供：田原市博物館所蔵
●参考資料：・「渥美窯 国宝を生んだその美と技」(田原市博物館編集・発行)
・「たはら歴史探訪クラブ」(広報たはら) ・田原市文化協会 Webサイト
・田原市博物館 Webサイト

事務職員研修会 (マナー研修)

この4月から新たに事務所へ配席となった職員を中心に、事務職員研修が行われました。今年も松井香央里氏を講師にお迎えし、電話対応、来客対応、お茶だしなどの一連のマナーを学びました。参加者同士で来客者、電話相手となりながら演習も行い、講師に積極的に質問も出るなど、気持ちのよい接客のあり方を学ぶ機会となりました。



あい福の里グループホーム棟 完成しました!

5月1日、令和の幕開けと同時にグループホーム棟(定員6名)が完成しました。隣接の就労継続支援センターあい福の里では、農業を中心に取り組んでいるため、住まいと働く場を一緒に提供し、自立を目的とした地域生活を応援します。



介護福祉士国家試験合格発表

3月27日に第31回介護福祉士国家試験の合格者が発表されました。今年もフィリピン・ベトナムのEPA介護福祉士候補者が受験をしました。結果は18名中14名が合格。合格の一報を聞いた候補者たちは、施設のみんで涙を流して喜びを分かち合いました。また、シーパレスでの歓迎懇親会の折には、合格者を紹介してお祝いしました。日本語や国家試験の勉強、日々の仕事を両立させるためには各施設のサポートが欠かせません。支えてくれた皆さんに感謝し、今後は候補者ではなく、プロの介護福祉士としての活躍を期待しています。



車椅子をご寄贈いただきました

田原福寿園

朝日生命保険相互会社様より、車椅子2台をご寄贈いただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



留学1期生が専門学校を卒業しました

介護福祉士養成校に通っていた留学生の6名が1月の介護福祉士国家試験を終え、3月に学校を卒業することができました。入学した当初は授業においては専門用語を必死に覚え、実習においては記録にとっても苦戦しました。

4年前、全く日本語が話せなかった6名が堪能に日本語を話し、利用者さんと楽しそうに話をする姿をみると、ここまでの道のりはとても長く本当に大変でしたが、互いに苦勞を忘れず。

今後は「介護」ビザを取得し、施設での就労が始まります。それぞれの目標に向かってさらなる活躍を期待します。



お知らせ

平成30年度 決算書の閲覧について

平成30年度の事業報告及び決算報告につきましては、6月下旬より法人本部などで閲覧することができます。



家族会だより

養護盲・田原福寿園 家族会総会

4月27日に家族会総会が開催されました。前年度の行事・決算報告並びに令和元年度行事計画・予算案をご承認いただきました。

また文化祭チャリティーバザーの収益金についても報告し、視覚障害者団体へ希望の品を寄贈するなど、有効に活用させていただきました。今年度の役員は次のとおりです。

会長 河合 保寿様
副会長 清水 忠啓様
幹事 河合 京子様
河合 亨様
清水 京子様
西山 寿穂様
松井 一光様
仲井 康勝様
会計監査

鈴木 朗正様

田原ゆの里 家族会総会

4月27日、家族会総会を開催しました。平成30年度の事業・決算・監査報告並びに令和元年度の家族会事業予定・予算審議をし、満場一致で可決しました。

今後も入居者のため、ご家族、職員と一丸となって明るく、楽しい施設づくりを行っていききたいと思います。

今年度の役員は次のとおりです。

会長 岩田 哲人様
副会長 鈴木 幾雄様
幹事 齋藤 昇様
監事 寺田三十四様
梅村 和江様

豊田福寿園 家族会総会

4月14日家族会総会・昼食会を行いました。平成30年度行事・決算報告並びに令和元年度の行事計画等を審議しました。また、今年度より家族

各施設での家族会や家族親睦会の活動を報告します。



会、豊田福寿園も新体制になったことのご報告と、新たな体制でより一層努力する思いを伝えさせていただきました。今年度も行事を通して、ご家族の皆様と一緒に、笑顔あふれる施設作りができるよう、職員一同努めていきたいと思っております。

●今年度の新役員の皆様

会長 爾見 求様
副会長 飯田 正典様
小栗 宣行様
監事 梶原 守則様
春日井継代様
顧問 永田 暉様

みなみ福寿園 家族会総会

4月12日家族会総会を開催しました。29家族38名の皆様が出席されました。平成30年度の事業・決算報告ならびに令和元年度の事業計画及び予算案が審議され、全会一致で承認されました。また、1名の家族会役員の退任にともない、役員の交代が次のとおりに決まりました。

会長 上田 博幸様



副会長 中西マチ子様
泉 幸男様
監事 小野 英樹様
宇田川美穂様

総会終了後は、ロビーを開放し、ご家族にお花見弁当を堪能していただきました。

ひまわりの街 家族会総会

4月14日に家族会総会が開催されました。平成30年度事業報告・決算報告ならびに令和元年度の事業計画・予算が審議され、全会一致で承認をいただきました。

また、役員の改選により、
家族会も新たな体制となりました。

会長 内藤 光夫様
副会長 宮之原通郎様

堀田 進様
監事 加藤 君代様
神谷たか子様

会の冒頭で、この4月より
施設長の交代による新旧施設
長のあいさつもあり、改元と
ともにひまわりの街の新たな
スタートを感じる総会でした。

ひまわり邸 家族会総会

4月7日に家族会総会が開
催されました。22家族34名
方にご出席いただき、平成30
年度の事業報告、決算報告が
されました。また、今期で1
名の役員が交代になり、新役
員のもと令和元年度の事業計
画、予算案を審議、承認いた
だきました。

今年度の役員の皆様は次の
とおりです。

会長 金澤 康弘様
世話人 斉藤 五子様
永井 修様



監事 杉山 陽一様

新年度となり、施設長・管
理者ともに新たな顔ぶれでス
タートをきりました。ご家族
の皆様と一緒に、笑顔あふれ
る楽しい施設作りを行って
きたいと思えます。

武豊福寿園 家族親睦会総会

5月21日、家族会総会が行
われました。平成30年度の事
業報告・決算報告ならびに令
和元年度の事業計画・予算案
の審議を行い、全会一致で承

認されました。

また、昨年度まで副会長を
務められた森田直夫様、ボラ
ンティア部を務められた小崎
久仁子様は退任され新役員が
選出されました。

今年度役員の皆様は次の
とおりです。

会長 福島 勤様
副会長兼会計

副会長 石川 幹夫様
鳥居 智宏様

監事 田中 敏春様
村上 博様

ボランティア部
畑中美恵子様
渡邊 泰子様

顧問 平井 道生様

くすのきの里 家族親睦会総会

4月21日に、家族親睦会総
会を開催しました。平成30年
度の事業報告、決算報告、令
和元年度事業計画、予算が審
議され、承認されました。そ
の後、くすのきホールで昼食
を食べ、会を終えました。
今年度の役員は、次の方々
です。

世話人代表 井上 和雄様
世話人 森 千津子様
中川 裕子様
三上 剛司様
監事



移動販売の『お元気ですか』
さんに来ていただきました。
ご家族と一緒に買い物を楽し
まれる方もいたり、多くの
方に参加していただくことが
できました。

今年度の役員は次のとおり
です。

世話人代表 加藤 諭様
世話人 井出 勝美様
棚辺美津子様

監事 栗野 剛直様
伊藤 弘孝様

ちた福寿園 家族会総会

4月28日に家族会総会が開
催されました。平成30年度
の事業報告・決算報告ならびに
令和元年度の事業計画・事業
予算の審議を行い、全会一致
で承認されました。

また、2名の家族会役員の
退任にともない、役員の後任
人事は、次のとおりに決まり
ました。

会長 阿知波 満様
副会長 加古 幸子様
監事 松本 直明様

中尾マミ子様

東海福寿園 家族親睦会総会

4月27日、家族親睦会総会
を開催しました。平成30年度
事業報告・決算報告ならびに
令和元年度の事業計画・予算
案と役員選出が審議され、全
会一致で承認されました。
終了後には例年行っている



あじさいフェア開催

ケアハウス パシフィック

もうすぐ、あじさいの季節です。ケアハウスパシフィックでは今年もあじさいフェアを開催します。一面に咲いた色とりどりのあじさいの花は壮観です。ログハウス「茶つぼ亭」では、この期限定のメニューをご用意して、一般の方にもご利用いただける喫茶を開店します。ぜひ一度お立ち寄りください!

【期間】 令和元年6月3日(月)~7月5日(金)

【場所】 ケアハウスパシフィック

連載

外国人介護福祉士候補者リレーインタビュー

福寿園では、現在46名のフィリピン人、7名のベトナム人介護福祉士(候補者)が10施設に分かれて働いています。毎号一人ずつ紹介します。



バンドイ カロン ジョイス ラサフィン
ニックネーム
ドイ
田原福寿園

Q なぜ日本に来ようと思いましたか?

A 私には子供がいて、フィリピンで看護の資格を取ったのですが、給料が安く、日本で介護の仕事をした方がお金を貰えることを知り、日本に来ることを決めました。

Q 日本で働いてみてどうですか?

A 楽しいけれど、日本語がまだ難しいです。

Q 休日は何をしていますか?

A 教会へ行ったり、友達と遊んで過ごしています。

Q 好きな日本食、嫌いな日本食は?

A 好き:ラーメン。嫌い:味噌汁(特に赤みそ)

Q 趣味は何ですか?

A 映画を見ることです。

Q 行ってみたい都道府県はどこですか?

A 北海道です。雪まつりを観てみたいです。



Q 一番好きな日本語はなんですか?

A 「諦めない」です。

Q 日本に来て一番楽しかったことは何ですか?

A 子供のころからハリーポッターが大好きだったので、USJに行ったときはとても楽しかったです。

Q 日本についてどのような印象がありますか?

A 安全な国だと思いました。

Q 日本に来て一番苦労したことはなんですか?

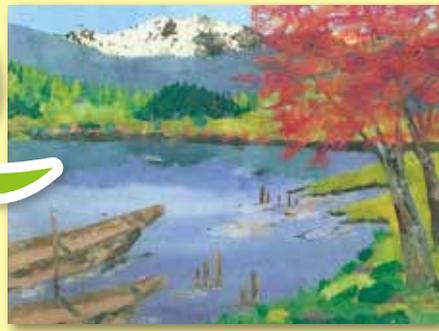
A フィリピンの言葉を日本語で表現することが難しいです。

Q 今後の目標は何ですか?

A 介護福祉士を取ることです。

New ひまわりギャラリ

入居者・利用者さんの作品をご紹介します。



作品

みなみ福寿園入居者 神谷 まつの さん

ちぎり絵

色合いを考えながら、でき上がった作品を見るのは、嬉しいです。



令和元年5月10日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園 愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

■理事長/山田浩三

http://www.fukujuen.or.jp

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。